（大正十年四月二十二日第三種郵便物認可）　昭和三年十月七日　磐城毎日新聞　第二千三百六十號

（六日夕刊）

磐城新聞

休刊　大祭第一第三日曜
定價（一部壹枚二錢、壹ケ月五十錢、郵税十錢）
廣告料二行平錢（指定ゼ錢增）
發行兼編輯印刷人　福島縣平町田町拾六　蓬沼龍輔
發行所　磐城新聞社　電話五六四番

プロトコール（二）

驚くべきその計畫を見よ

蓬田光匡

自由は理想のみ

自由は理想にして實際的のものではない、即ち民權自由てふ好餌を以て民心を收攬し之によりては政權を掌握し居る他黨を覆へすのである、之れ至上の良策にして政黨が自由てふ理想即ち所謂リベラリズムに感染し居らば其の方法は一層容易に行ひ得るのである、蓋し政敵は理想に耽りて自己の為すべき内敵に對して如何なる力を殺ぐべきを以てなり、而して理想は當初こそ民衆の好意を引けども其求めて得べからざるを知るに及んで理想派の政治は弛み來たり遂に缺陷を生ずる、此時こそ我黨の乘じべき時である、何となれば民衆は飽らしく且つ強き指導者を要求し居るからである、而してリベラリズムに疲弊せる為主權は實力のある權力の前に其椅子を去らなければならない、元來自由てふ理想は甚だ嘗し易く思はるゝも實は實現し得べきものではない、何とすれば何人も其度を識知すること能はぬからだ、故に自由は必ず放恣となり放埒となり破廉恥となり内訌を生じ又内亂を起すであらう、國家の斯る内疾に由つて煩悶し力竭き自滅するも亦外敵に征服されるも其滅亡は同一なるが故に黨は兵力を以て外面より強ひて正攻を為す必要がない、吾黨は吾黨の有する金權の暴威を以て破産しつゝある國家を救濟する、而して國家が吾黨の救濟を受ける時、それ即ち吾黨の勝利である、もし受けずんば其國家は自滅の外ないのである、吾れにしても吾黨の勝利である。

政治は道德と沒交渉である

政治家は道德を行動の基礎とするものである、しかるに、ケ

餘をして反問せしめよ、

假りに茲に外衆の敵ありとする、而してこの外敵に對しては如何なる手段を執り方法を講ずるも國防上已むを得ざるものであつて固より戰爭は敵を欺くにあるは空論である、殊に民衆は必ずしも理性を解し居るものでなく、否多くは一時の突發的感情に馳られて妄動するものである之等を統治するに於て實力以外の何物であるか、それ政治は道德、全く沒交渉である、道德を基礎とする為政治家は政治家つはない、若し政治家として長命又有力者たらんとせば權謀術數奸計僞善を排惡視してはならぬ、政治に於ては公明正大は寧ろ非惡である、何となれば其等の美言美辭は國民を利するよりも反つて多く敵襲に利益を與へるからである、乃ち民衆は公明正大の政治下にありては必ず放恣となり淫亂となりいはゆる我儘根性を發揮するであらう、之れ彼等は政治の秘義を解せざるが故にあり、而して多數我を苦しむるは我を愛する為めと思ふべし▲八白

一白　目前の不利を顧ず、永遠の計を立つべし▲二黑　最後を顧みざれば運に見棄はるゝことあり▲三碧　物に動ぜず根氣強ければよき一日だにあらん▲四綠　塵も積つれば未遂に山となる、萬一怠るまいぞ▲五黃　正と思ひしるも先づ識者に問て後行ふべし▲六白　一倍の勞を積むときは運命のづから吉となる▲七赤　我を苦しむるは我を愛する兆なりと思ふべし▲八白　根氣強く働けば貧乏神は忽ち逃げ出すべし▲九紫　初めは上運なれど注意せざれば後は凶となる。

（60）　渡邊默禪作
宮野　歌春畫

幕末秘話　狂怒亂心

（談）

（前略）

（如何なる困難であらうとも君は不思議に感じて、それを隱きたかつた。最つて碎いて詳しく話して呉れゝばよい、と祈つてゐた。

けれども富松は只うはつらだけの事に止めて、夫以上の奥を語らなかつた。たゞ虎も突込んで訊かうとは爲ない。た君は嘗つて猿若町の芝居に出掛け、桝に這入るや否、着たいと焦れぬいてゐた中幕チョンになつて婢は直と引返した。見ると四疊半に八疊二間、何時用意をしたのか支那竹細工の酒落れた行燈が點いて浮模樣の緞子らしい座布團をふはりと敷いてある。日光の小豆石に臘塗縁の爐、屋釜が松風の音を立てゝいたあちこちに人侍貌、側の臺子に織部燒の水差やら、大德寺の茶碗やら、天目、なつを見られても知らぬ振に透めなどの名器が飾つてあるも如何なる困難であらうとも君は不思議に感じて、それを隱きたかつた。最つて碎いて詳しく話して呉れゝばよい、と祈つてゐた。

けれども富松は只うはつらだけの事に止めて、夫以上の奥を語らなかつた。たゞ虎も突込んで訊かうとは爲ない。た君は嘗つて猿若町の芝居に出掛け、桝に這入るや否、着たいと焦れぬいてゐた中幕チョンになつて婢は直と引返した。見ると四疊半に八疊二間、何時用意をしたのか支那竹細工の酒落れた行燈が點いて浮模樣の緞子らしい座布團をふはりと敷いてある。日光の小豆石に臘塗縁の爐、屋釜が松風の音を立てゝいたあちこちに人侍貌、側の臺子に織部燒の水差やら、大德寺の茶碗やら、天目、なつを見られても知らぬ振に透めなどの名器が飾つてあるに。こんな廣い家もあるものか知らと密かに驚かれもする。

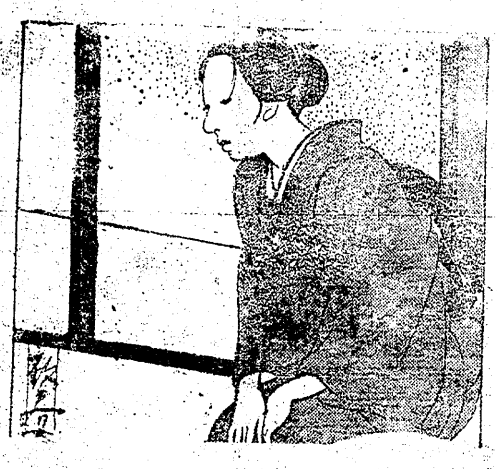
杉の糸柾でいい戸啓き戸その掛かねを外してきうと開けると今度は庭に架渡した細廊下、涼しい月の光が足元へ流れ込んで、何處から散るのか仄白い木蓮花がひら〳〵と飛んで來た。

廊下に續いたのがはなれであつた。其處へ案内をして婢は直と引返した。見るも如何なる困難であらうとも君は不思議に感じて、それを隱きたかつた。最つて碎いて詳しく話して呉れゝばよい、と祈つてゐた。

けれども富松は只うはつらだけの事に止めて、夫以上の奥を語らなかつた。たゞ虎も突込んで訊かうとは爲ない。た君は嘗つて猿若町の芝居に出掛け、桝に這入るや否、着たいと焦れぬいてゐた中幕チョンになつて婢は直と引返した。見ると四疊半に八疊二間、何時用意をしたのか支那竹細工の酒落れた行燈が點いて浮模樣の緞子らしい座布團をふはりと敷いてある。日光の小豆石に臘塗縁の爐、屋釜が松風の音を立てゝいたあちこちに人侍貌、側の臺子に織部燒の水差やら、大德寺の茶碗やら、天目、なつを見られても知らぬ振に透めなどの名器が飾つてあるに。こんな廣い家もあるものか知らと密かに驚かれもする。

杉の糸柾でいい戸啓き戸その掛かねを外してきうと開けると今度は庭に架渡した細廊下、涼しい月の光が足元へ流れ込んで、何處から散るのか仄白い木蓮花がひら〳〵と飛んで來た。

廊下に續いたのがはなれであつた。其處へ案内をして婢は直と引返した。見ると四疊半に八疊二間、何時用意をしたのか支那竹細工の酒落れた行燈が點いて浮模樣の緞子らしい座布團をふはりと敷いてある。日光の小豆石に臘塗縁の爐、屋釜が松風の音を立てゝいたあちこちに人侍貌、側の臺子に織部燒の水差やら、大德寺の茶碗やら、天目、なつを見られても知らぬ振に透めなどの名器が飾つてある



廣告

平町田町通り
市原病院

平町田町
高久病院
電話五一三番
醫學士高久忠
醫學士赤羽清
藥劑士佐竹菊雄
內科、小兒科、外科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科

醸造元　清世界
石城小名濱町
清水屋
銘酒
小野晋平
各炭鑛御用達
電話六番

平町田町
赤心堂病院
電話四七五番

スター好
ナフトール
ナフトール
碧尺
實用向
フトン地
秋物入荷
平
亀田屋
電話五七

東西浪界未曾有の大顔合せ大競演
關西名人關東人氣王關東横綱
京山若丸
木村友衛
木村重友
大衆藝術の粹、現代浪界の三頭目合同大一座、後にも先にも此の好機絶對來らず
重友が江戸ッ子の粹を行けば、若丸は武人を行く、友衛中堅に在つて大衆白熱化
十月九日限り　絶對延日なし
平驛前　平劇場　電話五五五五

內科
小兒科
皮膚科
花柳科
平町舊城跡（城山）
醫學士　青沼淡夫
電話四〇三番
青沼醫院

食用鳩（カルホワイトキングシルバーキング）
プリユウセキセイ
アカボタンインコ
ダルマインコ
オカメインコ
カルカヤインコ
一紅文鳥
小紋鳥
錦花鳥
白鳥
白十姉妹
青ノコリ小鳥
平町田町本通り
ペニヤ小鳥店

三益玉炭のお奬め
三井物産會社ガ多年ノ研究ノ結果專賣特許ヲ得タ最モ文化的ノ木炭代用ノ高級燃料デス
□無煙無臭デ、火付ガ早ク火持チ良ク、火力ガ強ク日常ノ用ニヤキニハコンナ便利ナ品ハアリマセン
□ソレデ値段ハ大變お安ク木炭ノ三分ノ一デ充分間ニ合ヒマス
□ドンナニ喰はずきらいノ人でも一度使ヘバ必ズ御氣ニ召スノガ此ノ玉炭ノ特長デス
値段個數
壹箱約八百個　金壹圓　武圓內外
平驛前　阿部石炭商店
電話二三七番

入院隨意（自炊の便あり）
X光線科
外科專門
平南町
上田外科醫院
電話一二九

平町
紺屋町
吉田眼科醫院

蒲鉾　賣出し廣告
夏期氷水販賣中は御引立に預り豫期以上の盛況を見て終了するに至つた事を厚く御禮申上ます。今回氷水販賣終了と同時に例年の如く蒲鉾製造を開始致しますから倍舊の御用命の程懇願致します。
蒲鉾（材料精選、風味絶佳）
さつまあげ（お土産品として籠入一個六十錢外贈物向き体裁優美）
御大典記念全國商工博覽會於銀盃受領
下一二丁目　電話三〇五番
藤市蒲鉾店

初秋の御用意品案内
合着シャツとして確かに皆樣より歡迎を受けるスムースシャツは肌觸り滑かで實用的であります
並形　一圓五十錢
大形　一圓八十錢
綿ネルと本ネルのワイシャツ
中折帽子　鳥打帽子
中山帽子　子供帽子
新柄種々陳列致しました
ツルヤ商店
電話百四十番

入院隨時（自炊の便あり）
耳鼻咽喉科專門
大和田醫院
平町南町（電一七〇番）

優秀なる最新型腕卷時計
◆クローム側　白金代用側
十型　十石入　アンクル　七圓五十錢
十型　十五石入上アンクル　拾圓
九型　十石入上アンクル　九圓壹十錢
九型十五石入上アンクル　拾圓五十錢
八型十五石入　アンクル　拾圓
八形十五石極上アンクル　拾圓貳十五圓
◆十八金側（金質保証）
十型　十石入上アンクル　拾貳圓五十錢
十型十五石入上アンクル　拾八圓五十錢
九型十五石入上アンクル　拾五圓
八型十五石入上ヤンクル　拾七圓
平町五丁目（釜屋商店前）
鐵道省御用　金光堂時計店
電話七三六番

從六位勳五等功五級桐谷文平儀病氣靜養中ノ處十月一日再發五日午後十一時十分死亡致候間此段御通知ニ代へ謹告仕候
追テ葬儀ハ十月九日午後一時自宅出棺
廣澤長源寺ニ於テ執行可仕候
昭和三年十月六日
福島縣石城郡平町字胡廣澤
男　桐谷文雄
喪主
總代　田村豊三
友人　二宮哲
山崎興三郎
唐澤齊治
總代　諸橋守次

小名濱築港費の査定通過

工費三百八十八萬圓を以て 明年から着手確實

小名築港費は大藏省の査定を無事通過し豫定通り六ケ年繼續總額三百八十八萬圓四年度は六十三萬圓支出される事に決し愈々實現可能となつたに就きて加藤知事は語る「此度大藏省に行つた時は新しい事業は一切やらないと云ふのしあつたが小名濱築は昨年の港灣調査會で決定し閣議も通過したのであつたが唯議會が解散で今年から實現されなかつたもので當然明年實現されるものと見られてゐた處案の定大藏省を通過し閣議も通過し愈々議會に提案されるであらう縣としては縣の負擔の點、淺野氏の寄附其他の點に就き鋭意研究し萬遺憾なきを期する考へである

此の上は縣命に 議會通過に努む

寢食を忘れて盡力した 小野晋平氏談

石の問題について專心實現のため奔走してゐた小野晋平氏は語る

何しろ經費が大であり、從つて關係する處が廣いために問題だと思つてゐたが省議が通過すれば大丈夫だと思ふ、何しろ本縣には海岸の延長三十餘里に亘る海壁を有しながら完全な商港を有してゐないことは甚だ遺憾であると共に海產の寶物を徒らに他縣からうばひ去られるが如きことは本縣產業の不利此上ないと思ふのである、殊に現在では東洋捕鯨會社の魚揚場も出來てゐるので大いに將來有望であることは一般に知る處である又一方に於ては淺野氏と海運の契約等もある好意に對しても是非實現したいと思つてゐるから此の上は身命を賭して議會通過に對して極力各位の應援を得て實現したいと思つてゐる次第です」云々

平町勢一班 刊行

各般を網羅

平町では最近の各種統計を網羅編輯せる町勢一班を刊行すべく過般來それ〳〵準備中の處愈々の程いよ〳〵完成したが体裁は從來通り折疊式で內容を

土地、水道、戶田、團体、商業、工產物、工業、牧畜、養蠶、機業、釀造、汽車、旅客數、荷物賃金、水利使用計畫變更並びに郵便及電信、土木、交通、諸車、馬車、兵事、衛生、金融、財政、租稅及公共團體等の一大紛叫を見た結果今春三月縣當局の仲裁案に依り協解決を見た大會を召集した

△諸　問

小田炭礦株式會社ヨリ水利權に於いて委協案にもとづき水利使用計畫變更並びに實施方を出願したのに對し次の如く諮問し去る六月廿八日付縣當局から平町末曾有の一大紛叫を見たが今六月中旬十時急施町

小田炭礦株式會社の魚揚場も出來てゐるので大いに將來有望であることは一般に知る處である又一方に於ては淺野氏と海運の契約等もある好意に對し

平驛勤續者

四名表彰

石城郡平湯本間及び陳四倉間國道十三哩は自動車が切れず延長十三哩に亘る四道路の破損甚だしいので平土木監督所では過般に割し自動車道路起債認可の申請中であつたが、最近愈々危險が伴ふので待ち切れず延長十三哩に亘る四道路面改修を行つたが更に起債認可になり次第徹底的改修を施すと

平、湯本間の 國道改修

工費四千圓で

組合費諸、員警、備社、寺教會及救師、行政機關の各部門に分類し裏面には七千五百分の一の平町平面圖を掲げたるものでその記述の整然たる事近來にはなくこの種刊行物に白眉として見るべきものがある

廿五對四の差で 原案通り可決

大瀧問題の諮問案に けふ平町々會

中町末曾有の一大紛叫を見た結果今春三月縣當局の仲裁案に依り協解決を見た大會を召集した

△諸　問

小田炭礦株式會社ヨリ水利權に於いて委協案にもとづき水利使用計畫變更並びに實施方を出願したので平土木監督所では過般に割し自動車道路起債認可の申請中であつたが、最近愈々危險が伴ふので待ち切れず延長十三哩に亘る四道路面改修を行つたが更に起債認可になり次第徹底的改修を施すと

愛犬の手入れに 腕を撫す天狗連

愈々來る十五日から 開放される山野

石城郡地方の各狩獵連は愛犬樣である減少の原因は狩獵の對象物である鳥獸が年々減少の傾向あることで愛犬の手入れも怠りなく腕を撫して待ち待つた獵解禁は愈々來る十五日より許可されることになつた秋氣も爽かな山間幽谷に獵じうの聲きこだまして獵犬が

林間を縫ふ

獲物を追ふ壯快な場面が各地に展開されることになるが、昨年度の統計に依れば狩獵免許下附を願ひ出た者は約三百名に達し之れによつて生ずる稅金もまた同時に關接的に食糧問題を緩和する結果にもなり、獵天狗連は

持つ天狗

連には遂に愁し兼ねる結果になるわけである、斯樣な理由で本年の鳥獸繁殖振も昨年よりは幾らか低下してゐる殊に繁殖期である四月から七月の間に降雨が多かつた關係上如當減少してゐるものゝ如

及ぼす所の影響や又大なり

といふべきものあるが、遺憾

ながら許可出願の數は年々減少する傾向あり殊に今年は財況の影響から昨年度程更に二工事費施工件出願ニ付キ大瀧江筋分流水路

祭典と喧嘩

運轉手告訴さる

平町才槌小路自動車運轉手增田栗藏一（三六）は去る二日午後九時頃石城郡上小川村二花澤久太郎、加納五郎諸氏雜踏の中で清井村西小川苦田拾吉（二九）外二名の青年と衝突をなし口論をはじめ三名のために袋叩きにされた上で五日同人等を相手取りキ其ノ町ノ意見ヲ諮フ

諮問に對し異議なき旨の答申を爲す町の原案に對し吉田五平、荒原義榮、野崎原案に反對したが大森勇ら原案に賛成し賛否兩論に別れて議場は活氣を呈したが採決の結果遂に廿五對四の差を以つて原案を可決した、尚町當局では直ちに諮問に對し異議なき旨を答申する筈である

橋梁設ニ關スル良否ニ付

列車が停る

小川地內の奔馬

小川村草野米彌氏を推す等に大体決定し各方面に猛運動を續ける筈で準備を進めてゐるが同氏の出馬は現組合長早川氏の再選派には一大强敵であるとし再選派代議員は草野氏の出馬を斷念し二分間停車をなし無事なりしめんとしてゐる者もあるが結極早川氏と草野氏の

四日午後六時三十七分頃磐

四日午後六時三十七分頃磐城郡代議員は候補者として上田村の久保田清氏を推す一派もあり既に、それ〳〵猛運動を開始してゐるので當日の選擧は可成の激戰を見るものと豫想されてゐるが本日午後一時磐中グラウンドに集合する筈

斯界の粹を蒐めて 平の菊花大會

十一月五日から廿日まで 今秋平町の催

平町菊會では昨年同町元場十五日間は相當の人出を見るであらう

連結手 即死

大工町踏切で 胴体眞つ二つ

平驛連結手双葉郡大久村大字小久生れ谷平德藏（三六）は六日午後一時四十分頃平驛を追ふ壯快な場面が各地に展開されることになるが、昨年度の統計に依れば狩獵免許下附を願ひ出た者は約三百名に達し之れによつて生ずる稅金もまた同時に關接的に食糧問題を緩和する結果にもなり、獵天狗連は

持つ天狗

連には遂に愁し兼ねる結果になるわけである、斯樣な理由で本年の鳥獸繁殖振も昨年よりは幾らか低下してゐる殊に繁殖期である四月から七月の間に降雨が多かつた關係上如當減少してゐるものゝ如

及ぼす所の影響や又大なり

といふべきものあるが、遺憾

ながら許可出願の數は年々減少する傾向あり殊に今年は

貯金も增加

九月 植田局

植田郵便局における九月中の郵便貯金取扱口數及金額は受千百七十六口一萬九千七百八十三圓五十七錢、拂戻

研究講座

獵銃種々島の由來

渡生

愈々獵期が近づき、狩獵憲法發布以來でフランスは各自銃の手入に大忙しと四十年前無煙火藥が發明されてからは各國の銃器に、ことと思はれます、この際狩獵のことに就いて少し述べて見たいと思ひます、

種々

吾國に銃の傳ばつたのは、島などといはれた時分や火繩銃などが用ひられた時分などを考へますと隨分古い樣です、しかんになり出して來たものです、獵銃として眞價を持つ、無煙火藥でない場合は出かけた時代などはぼ、

日本に

其の獵が發達したものが入つて來たのは、

規則

喜ばれてゐます

影響を受けて武器

相當のものとなる

銃價

磨き

磨いてあるが最後に縱に

植田校運動會

植田郡代議員は候補者として上

小川村草野米彌氏を推す等に大体決定し各方面に猛運動を續ける筈で準備を進めてゐるが同氏の出馬は現組合長早川氏の再選派には一大强敵であるとし再選派代議員は草野氏の出馬を斷念し二分間停車をなし無事なりしめんとしてゐる者もあるが結極早川氏と草野氏の

爭ひとなる模樣である

列車脫線

騎兵を乘せた

久之濱附近で

五日午後一時二十分常磐線上り列車は特別大演習に參加した習志騎兵聯隊の將卒軍馬を乘せて久之濱驛に到着せんとした際機關車が脫線し大騒ぎを惹起し一時間餘の後の二時三十分漸く發車するに至つたが幸ひにして人畜にも何等の異狀の無かつたは誠に幸ひであつた

軌道で遊戲中 勝坊の危難

逢ひに絕命

內郷村大字宮字岸根居住字都宮市南新町生れ磐炭坑夫町田寅吉五男勝美（五）は昨四日同村津川炭礦に居る伯父宅に遊びに行き同家附近軌道線路內で遊戲中炭車四臺を連結發進して來た軌道を連結發進して來た軌道

一圓六十五錢にて八月中に

比すれば受七百五十七錢の激

千百二十六圓五十七錢の激

騎兵の列車脫線

久之濱附近で

植田校運動會

植田郡代議員は候補者として上

小川村草野米彌氏を推す等に大体決定し各方面に猛運動を續ける筈で準備を進めてゐるが同氏の出馬は現組合長早川氏の再選派には一大强敵であるとし再選派代議員は草野氏の出馬を斷念し二分間停車をなし無事なりしめんとしてゐる者もあるが結極早川氏と草野氏の

爭ひとなる模樣である

列車が停る

小川地內の奔馬

斯界の粹を蒐めて 平の菊花大會

十一月五日から廿日まで 今秋平町の催

連結手 即死

大工町踏切で 胴体眞つ二つ

桐谷氏長逝

葬儀は九日執行

元磐城中學校長桐谷久吉氏は病氣休養中處去る一日再發し療養五日午後一時逝去し葬儀は九日午後一時自宅出棺胡摩澤長源寺に於て執行する筈

堀部留造氏の 第二回公判

證人を喚問

久の浜新堀部榮藏氏に係る第二回公判は今六日午後九時半から平支部判廷に於て千落墓地毒殺事件の模樣、門傳、北岡、三浦護士列席上、檢廷側重要證人後五名の證人を申請許可されたが次回は來る廿二日午前時から

草野米彌氏を推し 頑張る石城組

濱三木炭 組合長選擧

郡から組合長を擁立せんとし更に相双二郡中には龍田村の久保田清氏を推す一派もあり既に、それ〳〵猛運動を開始してゐるので當日の選擧は可成の激戰を見るものと豫想されてゐるが本

此の雨が晴れゝば 多少は暖かになる

昨今の寒冷は變調だと 小名測候所發表

平町地方は三日夜急激な寒氣が襲ひ來たり五日夜半は雨と化したが右につき小名濱測候所では

この溫度は一寸下り過ぎたやうだが是は高氣壓帶の關係に依るもので高氣壓帶といふものは覆つてゐるとき射があれば俄に溫度が上がるが日射が無いと反對に非常に下るので、今日は高氣壓帶が興崎全部をすつぽり覆つてゐる爲めにこんな陽氣狂ひとなつたもので、低氣壓はカムチャツカ半島附近から八丈ヶ島に亘る間に

時から同校庭に於て恒例に依る第十五回陸上運動

磐女運動會

十七日盛大に

平町の物價

白米一錢の値下

平町役場調査した五日現在の用品小賣相場は白米

看護婦を表彰

平町

紅梅會

あす高月臺上に 兒童陸上競技

參加平校外十校に及ぶ 各校選手の意氣

石城郡第三區兒童競技會は四、雨天の際は追つて期日を通知す

斯界の粹を蒐めて 平の菊花大會

連結手 即死

桐谷氏長逝

堀部留造氏の 第二回公判

此の雨が晴れゝば 多少は暖かになる

磐女運動會

平町の物價

看護婦を表彰

紅梅會

竣工

近く除幕式

十二神像